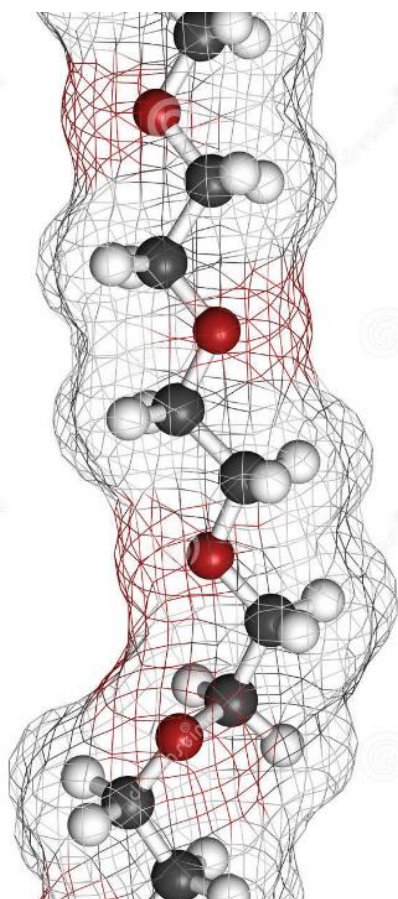


慢性便秘症治療薬モビコール配合内用剤と大腸内視鏡検査

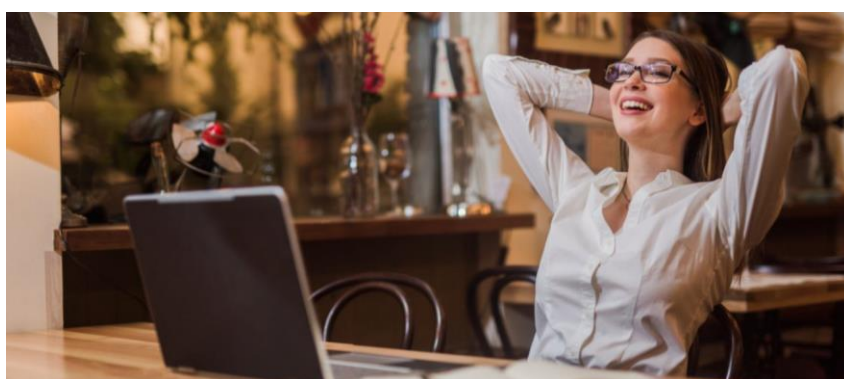
慢性便秘症治療薬モビコール配合内用剤は、浸透圧性下剤ポリエチレングリコール（PEG）に塩化ナトリウムなどの電解質を含有した製剤となっています。1包（6.8523g）中にマクロゴール4000 6.5625g、塩化ナトリウム 0.1754g、炭酸水素ナトリウム 0.0893g、塩化カリウム 0.0251g を含有しています。



PEGのマクロゴール4000が、浸透圧によって腸管内への水分貯留を促進し、便中水分量と便容積を増加させることで便秘症状を改善。さらに、配合された電解質は腸内の電解質バランスを維持し、便中の浸透圧を適正なレベルに保持します。



用法用量は「初回投与量として1日1回1包（2～7歳未満の小児）、1日1回2包（7～12歳未満の小児、成人及び12歳以上の小児）を水で溶解して経口投与。以降、症状に応じて適宜増減し、1日1～3回。最大投与量は1日量4包（1回量2包）まで（2～7歳未満の小児、7～12歳未満の小児）、1日量6包（1回量4包）まで（成人及び12歳以上の小児）。ただし、いずれの年齢においても増量は2日以上の間隔をあけて行い、増量幅は1日量1包まで（2～7歳未満の小児、7～12歳未満の小児）、1日量2包まで（成人及び12歳以上の小児）」となっています。



便秘薬の使用にあたっては、大腸内視鏡検査により、「大腸がんによる器質的疾患による便秘」を除外する必要があります。